安全運転中央研修所

研修のご案内

JAPAN SAFE DRIVING CENTER

安全運転をつくろう。

自動車安全運転センター

広大なフィールドに
13種類のトレーニングコース

東京ドーム 20 個分の広大な敷地に、「運転上の危険」を安全に体験できるコースなど、多種多様な施設を持つ総合的な安全運転研修施設です。

❷高速周回路（1 周 5km）
高速道路と同じ条件で合流、車線変更、追い越し等の運転技術を学びます。

❸模擬市街路（総延長3km）
市街地の安全走行に必要な運転技能を学びます。

❹第２基本訓練コース（2ha）
第二種免許の教習・技能に必要な運転技能を学びます。

❺スキッドパン
（周回コース）（3ha）
横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学びます。

❻直線スキッドコース
（延長 280 m）
直線コースで横滑りやスリップを体験し、車両の特性や安全の限界を学びます。

❶多目的エリア
（幅 50 m・長さ 300 m）
高速走行時のハイドロプレーニング現象などを体験します。

❼中低速周回路
（総延長 6km）
一般道路、山岳道路での安全走行に必要な運転技能を学びます。

❽坂道スキッドコース
（勾配７％・延長 200 m）
坂道発進、スラローム走行、ブレーキングや回避で横滑りなどした場合の対応を学びます。

⑮基本訓練コース（3ha）
安全走行に必要な基本的運転技能を学びます。

❾トライアルコース（3ha）
高低差のある地形を走行し、二輪車のバランス保持と運転技能を学びます。

⑭自由訓練コース（2ha）
安全走行に必要な運転技能について走行課題を設定して学びます。

⑬附属交通公園（7ha）
園児、小・中学生が交通安全の知識とマナーを学びます。

⑫管理棟ゾーン（6ha）
管理研修棟、宿泊棟、厚生施設などがあります。

⑪危険回避コース
（延長 250 m）
突然、障害が現れた場合の車コントロールや危険回避などを学びます。

❿モトクロスコース（6ha）
不整地走行を体験し、二輪車の特性と運転技能を学びます。

安全運転の研修

安全運転中央研修所

目　的

地域や職場の交通安全教育指導者、自動車の運転に高度な技能や知識を必要とする運転者、青少年運転者などに、実践的かつ専門的で高度な研修を行い、安全運転技能や知識の向上を図ることを目的として、平成３年４月１日に開設されました。

特　色

安全運転中央研修所は、茨城県ひたちなか市にあり、日本随一の総合的な安全運転研修施設で、次のような特色のある研修を実施しています。

- 一周５㎞の高速周回路や模擬市街路など、実際の道路上の特色を再現した各研修コースを用いた実践的な研修
- 公道では試すことのできない「安全の限界」を体験しながら、安全運転の基本と応用について学ぶ研修
- 模擬事故を想定した体験的な危険予測や危険回避など、日常体験することが難しい運転上の危険を安全に体験できる実技研修
- 運転技能に熟達した実技教官と、専門理論に精通した理論教官による実技と理論が一体となった総合的な研修

研修の申込み

研修希望者は、自動車安全運転センター各都道府県方面事務所に電話で予約をした上、研修申込書に必要事項を記載して申込んでください。研修申込書は、各都道府県方面事務所、又は当センターのホームページにあります。

オフタイムも快適に過ごせる宿泊施設

個室270室、食堂など充実した設備

宿泊室（全室にテレビ・冷蔵庫設置）

大食堂（150人収容、大型テレビ設置）

大浴場

緊急自動車ドライバーの研修

一般緊急自動車運転技能者課程（4日間）
消防・救急緊急自動車運転技能者課程（4日間）

■ 研修料金　※税込、宿泊実費込み

車種 / コース	4 日間	
普通車 （セダン・ワンボックス）	**一般緊急自動車運転技能者課程** 電気、通信、ガス、水道、医療関係者等の緊急自動車運転従事者	**94,300円** 初日13:00 開始～ 最終日15:10 終了
普通車（ワンボックス）	**消防・救急緊急自動車運転技能者課程** 消防・救急緊急自動車運転従事者	
中型車		

■ 研修内容

研修内容		説　明	一般緊急	消防・救急緊急
理論	交通危険学	人－車－道路における主要な危険発生パターンを理解し、危険の抽出、危険予知能力の向上を図る。	●	●
	車両の特性	車両のメカニズムや原理を把握し、その特性と限界を理解し、安全運転行動の重要性について認識の向上を図る。	●	●
	運転適性検査法	運転適性検査（Ｋ－２）の必要性を理解し、活用方法を習得する。	●	●
実技	日常点検	車両点検の必要性を理解し、具体的な点検方法及び点検ポイントを体験的に習得する。	●	●
	基本走行	車を正確にコントロールするために必要な運転姿勢を確認しながら、車両特性を把握する。	●	●
	ブレーキング	緊急時のブレーキ操作要領を習得しながら、ブレーキ操作の難しさ、止まる限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●
	スラローム走行	運転姿勢の重要性を体験し、操作レベルの向上を図る。	●	●
	スキッド走行	ABS ブレーキの効果と限界及びアンダーステア・オーバーステアなど、走行性能の限界を体験することにより、車両性能の限界を理解し、危険に近づかない安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●
	狭隘路走行・バック走行	狭い道を安全に走行するための車両感覚及び誘導方法と、バック走行時の車両感覚及び誘導方法を習得する。	－	●
	危険回避と限界	具体的な危険回避の手段を習得したうえで、危険回避の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●
	高速周回路走行	高速走行における人間の感覚の変化や車両特性の変化を体験し、高速走行時の危険性と具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	－
	緊急走行・安全補助要領	安全かつ迅速に緊急走行を行うための運転方法及びマイク広報を含めた補助要領を体験的に習得する。	●	●
	信号回避	危険回避に対する人間の能力の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の重要性を学ぶ。	●	●
	危険予測と運転行動	右直事故の要因を検証したうえで、運転技術や車の性能だけでは事故を防げないことを体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●
	夜間研修	夜間における人間の視覚特性の変化を体験し、夜間走行時の安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●
上段：理論研修時限 下段：実技研修時限			5 時限 17 時限	5 時限 17 時限

貨物自動車ドライバーの研修

貨物自動車運転者課程（４日間～１日）

■ 研修料金　※税込、4～2日間は宿泊実費込み

車種 / コース	４日間	３日間	２日間	１日
準中型車	**95,900**円 初日13:00 開始～ 最終日15:10 終了	**67,400**円 初日13:00 開始～ 最終日14:00 終了	**45,700**円 初日10:30開始～ ２日目17:30終了	**22,800**円 9:20開始～ 17:40終了
中型車	**118,900**円 初日13:00 開始～ 最終日15:10 終了	**84,700**円 初日13:00 開始～ 最終日14:00 終了	**57,200**円 初日10:30開始～ ２日目17:30終了	**30,000**円 9:20開始～ 17:40終了
大型車				

■ 研修内容

研修内容		説　明	4日間	3日間	2日間	1日
理論	貨物輸送の現状と運転者の社会的役割	自動車による貨物輸送の現状と問題点をクローズアップし、社会生活上で運転者の果たす役割を学ぶ。	●	―	―	―
	交通危険学	人－車－道路における主要な危険発生パターンを理解し、危険の抽出、危険予知能力の向上を図る。	●	―	―	―
	車両の特性	車両のメカニズムや原理を把握することにより、その特性と限界を理解し、安全運転行動の重要性について認識の向上を図る。	●	●	●	―
	安全運転論	安全運転管理に関する基本理念を解説し、安全確保のための認識を深め、その意欲の向上を図る。	●	―	―	―
	運転適性検査（CRT）	CRT 運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を確認する。	●	●	●	●
	交通心理学	運転行動における視覚機能の働きや、運転者の各種心理的要因が運転に及ぼす影響等、危険予知・予測の重要性を学ぶ。	―	●	●	―
実技	日常点検	車両点検の必要性を理解し、具体的な点検方法及び点検ポイントを体験的に習得する。	●	●	●	●
	基本走行	車を正確に扱うために必要な運転姿勢を確認しながら、車両特性を把握する。	●	●	●	●
	ブレーキング	緊急時のブレーキ操作要領を習得しながら、ブレーキ操作の難しさ、止まる限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●	●
	スキッド走行	ＡＢＳブレーキの効果と限界及び走行性能の限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	● 準中型のみ	―
	高速周回路走行	高速走行における人間の感覚の変化や車両特性の変化を体験し、高速走行時の危険性と具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	● 大・中型のみ	―
	信号回避	危険回避に対する人間の能力の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の重要性を学ぶ。	●	●	―	―
	危険回避と限界	具体的な危険回避の手段を習得したうえで、危険回避の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	―	―	―
	課題走行	運転レベルに合わせた課題を設定し、運転行動の改善を図る。	●	●	●	●
	夜間研修	夜間における人間の視覚特性の変化を体験し、夜間走行における安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	―	―
上段：理論研修時限 下段：実技研修時限			7時限 16時限	3時限 12時限	3時限 8時限	1時限 5時限

旅客自動車ドライバーの研修

旅客自動車（バス）運転者課程（4日間～1日）

■ 研修料金　※税込、4～2日間は宿泊実費込み

4日間	3日間	2日間	1日
124,800円 初日13:00 開始～ 最終日15:10 終了	**84,700**円 初日13:00 開始～ 最終日14:00 終了	**57,200**円 初日10:30開始～ 2日目17:30終了	**30,000**円 9:20開始～ 17:40終了

■ 研修内容

研修内容		説　明	4日間	3日間	2日間	1日
理論	交通危険学	人－車－道路における主要な危険発生パターンを理解し、危険の抽出、危険予知能力の向上を図る。	●	－	－	－
	車両の特性	車両のメカニズムや原理を把握することにより、その特性と限界を理解し、安全運転行動の重要性について認識の向上を図る。	●	●	●	－
	運転適性検査（CRT）	CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を確認する。	●	●	●	●
	交通心理学	運転行動における視覚機能の働きや、運転者の各種心理的要因が運転に及ぼす影響等、危険予知・予測の重要性を学ぶ。	－	●	●	－
実技	日常点検	車両点検の必要性を理解し、具体的な点検方法及び点検ポイントを体験的に習得する。	●	●	●	●
	基本走行	車を正確に扱うために必要な運転姿勢を確認しながら、車両特性を把握する。	●	●	●	●
	ブレーキング	緊急時のブレーキ操作要領を習得しながら、ブレーキ操作の難しさ、止まる限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●	●
		高速度（100km /h）からの急制動	●	－	－	－
	スキッド走行	ABSブレーキの効果と限界及び走行性能の限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●	－
	高速周回路走行	高速走行における人間の感覚の変化や車両特性の変化を体験し、高速走行時の危険性と具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	－	－
	信号回避	危険回避に対する人間の能力の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の重要性を学ぶ。	●	●	－	－
	危険回避と限界	具体的な危険回避の手段を習得したうえで、危険回避の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	－	－	－
	課題走行	運転レベルに合わせた課題を設定し、運転行動の改善を図る。	●	－	●	－
	夜間研修	夜間における人間の視覚特性の変化を体験し、夜間走行における安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	－	－
上段：理論研修時限 下段：実技研修時限			4時限 19時限	3時限 12時限	3時限 8時限	1時限 5時限

企業・一般ドライバーの研修

特定業務運転者課程（3日間～１日）

■ 研修料金　※税込、3～2日間は宿泊実費込み

車種 / コース	3 日間	2 日間	1 日
普通車	**66,900**円 初日13:00開始～ 最終日16:20終了	**45,700**円 初日10:30開始～ ２日目17:30終了	**22,800**円 9:20開始～ 17:40終了
二輪車	**64,800**円 初日13:00 開始～ 最終日16:20 終了	**44,500**円 初日10:30開始～ ２日目17:30終了	**21,800**円 9:20開始～ 17:40終了

■ 研修内容

研修内容		説　明	3日間		2日間		1日	
			普通	二輪	普通	二輪	普通	二輪
理論	運転適性検査（CRT）	CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を確認する。	●	●	●	●	●	●
	車両の特性	車両のメカニズムや原理を把握することにより、その特性と限界を理解し、安全運転行動の重要性について認識の向上を図る。	―	●	―	●	―	―
	交通危険学	人−車−道路における主要な危険発生パターンを理解し、危険の抽出、危険予知能力の向上を図る。	●	―	●	―	―	―
	交通心理学	運転行動における視覚機能の働きや、運転者の各種心理的要因が運転に及ぼす影響等、危険予知･予測の重要性を学ぶ。	―	●	―	―	―	―
実技	日常点検	車両点検の必要性を理解し、具体的な点検方法及び点検ポイントを体験的に習得する。	●	●	●	●	●	●
	基本走行	車両を正確に扱うために必要な運転（乗車）姿勢を確認しながら、車両特性を把握する。	●	●	●	●	●	●
	ブレーキング	緊急時のブレーキ操作要領を習得しながら、ブレーキ操作の難しさ、止まる限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●	●	●	●
	スキッド走行	ABSブレーキの効果と限界及びアンダーステア・オーバーステアなど、走行性能の限界を体験することにより、車両性能の限界を超えた危険性を理解し、危険に近づかない具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	―	●	―	●	―
	スラローム走行	乗車姿勢の重要性を体験し、操作レベルの向上を図る。	―	●	―	●	―	●
	業務走行又は不整地走行	二輪車で業務走行する走行要領、又は路面変化に富んだ不整地を利用し、総合的な車両の扱いと応用力を習得しながら、車両を扱う難しさを理解し、一般公道における安全運転行動の取り方を学ぶ。	―	●	―	●	―	―
	信号回避	危険回避に対する人間の能力の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の重要性を学ぶ。	―	●	―	●	―	―
	危険回避と限界	具体的な危険回避の手段を習得したうえで、危険回避の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の取り方を学ぶ。	―	●	―	―	―	―
	危険予測と運転行動	右直事故の要因を検証したうえで、運転技術や車の性能だけでは事故を防げないことを体験し、具体的な安全運運転行動の取り方を学ぶ。	―	●	―	●	―	●
	エコドライブと危険予測	安全運転に役立つエコドライブの運転方法を習得するとともに、右直事故の要因を検証したうえで、運転技術や車の性能だけでは事故を防げないことを体験し、具体的な安全運運転行動の取り方を学ぶ。	●	―	●	―	●	―
上段：理論研修時限 下段：実技研修時限			4時限 11時限		3時限 8時限	2時限 9時限	1時限 5時限	

管理者や指導員的立場にある方の研修

安全運転管理課程（5日間・4日間）
安全運転実技指導員課程（5日間）

※安全運転管理課程（5日）は、運転適性検査資格者証取得の特別研修を行い、「運転適性検査（73-1）」の検査を受検し、判定値が基準に達すれば、運転適性検査資格者証が取得できます。

■ 研修料金　※税込、宿泊実費込み

車種 / コース	安全運転管理課程		安全運転実技指導員課程
	5 日間 安全運転管理者又は副安全運転管理者、運行管理者を対象	4 日間 安全運転管理者、副安全運転管理者及びこれらになろうとする者などを対象	5 日間
普通車	**125,500**円 初日8:40開始～最終日15:10終了	**93,500**円 初日13:00開始～最終日15:10終了	**120,900**円 初日13:00開始～最終日15:10終了

■ 研修内容

研修内容		説　明	安全運転管理 5日間	安全運転管理 4日間	安全運転実技指導員
理論	安全運転管理者の社会的使命及び業務基準	安全運転管理者に与えられている社会的使命と、法令に定める業務基準について学ぶ。	●	●	―
	安全運転と安全管理	安全運転管理者に関する基本理念を学び、安全確保のための認識を深め、管理者としての意欲の向上を図る。	●	●	―
	車両の特性	車両のメカニズムや原理を把握することにより、その特性と限界を理解し、安全運転行動の重要性について認識の向上を図る。	●	●	●
	交通危険学	人－車－道路における主要な危険発生パターンを理解し、危険の抽出、危険予知能力の向上を図る。	●	●	●
	運転適性検査・指導者資格者証取得のための研修	運転適性検査・指導者資格を得るために、運転適性検査の実施要領、指導方法、留意事項等を学ぶ。	●	―	―
	運転適性検査法	運転適性検査（K-2）の受検と自己採点を通じ、必要性を理解し、活用方法を習得する。	―	●	●
	教育心理学	運転者の物の考え方、行動、事故の特徴と問題点を理解するとともに、指導者の意図を効果的に伝えるための教育手法を学ぶ。	―	―	●
	安全運転論	安全運転に関する基本理念を学び、安全確保のための認識を深め、指導者としての意欲の向上を図る。	―	―	●
実技	日常点検	車両点検の必要性を理解し、具体的な点検方法及び点検ポイントを体験的に習得する。	●	●	●
	基本走行と運転姿勢	車を正確に扱うために必要な運転姿勢を確認しながら、車両特性を把握する。	●	●	●
	ブレーキング	緊急時のブレーキ操作要領を習得しながら、ブレーキ操作の難しさ、止まる限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●
	スラローム走行	運転姿勢の重要性を体験し、指導員としての操作レベルの向上を図る。	―	―	●
	スキッド走行と車両の限界	ABSブレーキの効果と限界及びアンダーステア・オーバーステアなど、走行性能の限界を体験することにより、車両性能の限界を理解し、危険に近づかない安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●
	高速周回路走行	高速走行における人間の感覚の変化や車両特性の変化を体験し、高速走行時の危険性と具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	―	―	●
	信号回避	危険回避に対する人間の能力の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の重要性を学ぶ。	●	●	●
	危険回避と限界	具体的な危険回避の手段を習得したうえで、危険回避の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の取り方を学ぶ。	―	―	●
	危険予測と運転行動	右直事故の要因を検証したうえで、運転技術や車の性能だけでは事故を防げないことを体験し、具体的な安全運運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●
	運転実技指導実習	運転姿勢の指導をテーマに、グループ検討・模擬指導を行い、指導力の向上を図る。	●	●	●
	夜間研修	夜間における人間の視覚特性の変化を体験し、夜間走行における安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●
上段：理論研修時限 下段：実技研修時限			20時限 14時限	8時限 15時限	9時限 21時限

青少年関係の研修

青少年運転指導者課程（4日間）
青少年運転者課程（2日間～1日）

※25歳未満の青少年運転者及び青少年の交通安全教育指導に携わる方の研修です。

■ 研修料金　※税込、4日間・2日間は宿泊実費込み

車種 / コース	青少年運転指導者課程 4 日間	青少年運転者課程	
		2 日間	1 日
普通車	**93,400**円 初日13:00開始～最終日15:10終了	**44,600**円 初日10:30開始～2日目17:30終了	**22,900**円 9:20開始～17:40終了
二輪車	**89,700**円 初日13:00開始～最終日15:10終了	**42,200**円 初日10:30開始～2 日目17:30終了	**21,400**円 9:20開始～17:40終了

■ 研修内容

研修内容		説　明	青少年運転指導者		青少年運転者			
					2 日間		1 日	
			普通	二輪	普通	二輪	普通	二輪
理論	青少年運転者の特性	青少年が抱く、車に対する強い関心の背後にある心理を理解し、青少年特有の問題性を把握する。	●	●	―	―	―	―
	交通危険学	人ー車ー道路における主要な危険発生パターンを理解し、危険の抽出、危険予知能力の向上を図る。	●	●	―	―	―	―
	交通心理学	運転行動における視覚機能の働きや、運転者の各種心理的要因が運転に及ぼす影響等、危険予知・予測の重要性を学ぶ。	―	―	●	●	―	―
	車両の特性	車両のメカニズムや原理を把握することにより、その特性と限界を理解し、安全運転行動の重要性について認識の向上を図る。	●	●	●	●	―	―
	安全運転論	安全運転に関する基本理念を学び、安全確保のための認識を深め、指導者としての意欲の向上を図る。	●	●	―	―	―	―
	運転適性検査法	運転適性検査（K-2）の受検と自己採点を通じ、必要性を理解し、活用方法を習得する。	●	●	―	―	―	―
	運転適性検査（CRT）	CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を確認する。	―	―	●	●	●	●
実技	日常点検	車両点検の必要性を理解し、具体的な点検方法及び点検ポイントを体験的に習得する。	●	●	●	●	●	●
	基本走行	車両を正確に扱うために必要な運転姿勢を確認しながら、車両特性を把握する。	●	●	●	●	●	●
	ブレーキング	緊急時のブレーキ操作要領を習得しながら、ブレーキ操作の難しさ、止まる限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●	●	●	●
	スラローム走行	運転（乗車）姿勢の重要性を体験し、操作レベルの向上を図る。	●	●	●	●	―	●
	スキッド走行	ABSブレーキの効果と限界及び走行性能の限界を体験し、具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	―	●	―	●	―
	モトクロス・トライアル	路面変化に富んだ不整地を利用し、総合的な車両制御技能と応用力を身に付けるとともに、車両を扱う難しさを体験し、余裕を持った安全運転行動の重要性を学ぶ。	―	●	―	●	―	―
	高速周回路走行	高速走行における人間の感覚の変化や車両特性の変化を体験し、高速走行時の危険性と具体的な安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	―	―	―	―
	信号回避	危険回避に対する人間の能力の限界を体験し、危険に近づかない安全運転行動の重要性を学ぶ。	●	●	●	―	―	―
	危険予測と運転行動	右直事故の要因を検証したうえで、運転技術や車の性能だけでは事故を防げないことを体験し、具体的な安全運運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	●	●	●	●
	夜間研修	夜間における人間の視覚特性の変化を体験し、夜間走行における安全運転行動の取り方を学ぶ。	●	●	―	―	―	―
上段：理論研修時限 下段：実技研修時限			9時限 14時限	9時限 13時限	3時限 8時限		1時限 5時限	

主な課程別研修時限表・研修料 （2026.10.1 現在）

1 時限（60分）　（円）

研修課程名		期間	研修時限・内訳 理論	実技	その他	計	研修料（消費税込み） 二輪車	普通車・準中型車	中型・大型車
専門的技能関係	一般緊急自動車運転技能者	4	5	17	3	25		94,300	
	消防・救急緊急自動車運転技能者	4	5	17	3	25		94,300	
	特定業務運転者（二 / 普）	1	1	5	0.5	6.5	21,800	22,800	
		2	2/3	9/8	1.5	12.5	44,500	45,700	
		3	4	11	2	17	64,800	66,900	
	貨物自動車運転者（準中 / 中 / 大）	1	1	5	0.5	6.5		22,800	30,000
		2	3	8	1.5	12.5		45,700	57,200
		3	3	12	2	17		67,400	84,700
		4	7	16	2	25		95,900	118,900
	旅客自動車（バス）運転者	1	1	5	0.5	6.5			30,000
		2	3	8	1.5	12.5			57,200
		3	3	12	2	17			84,700
		4	4	19	2	25			124,800
管理・指導関係	安全運転管理	4	8	15	2	25		93,500	
		5	20	14	2	36		125,500	
	安全運転実技指導員	5	9	21	2	32		120,900	
青少年関係	青少年運転指導者（二 / 普）	4	9	13/14	3/2	25	89,700	93,400	
	青少年運転者	1	1	5	0.5	6.5	21,400	22,900	
		2	3	8	1.5	12.5	42,200	44,600	

※上記課程以外にも、安全運転中央研修所では、講習関係、教習関係、警察関係の研修を行っています。詳しくは当センターのホームページをご覧ください。

研修の申込み等

研修申込方法

1. 研修希望者は、自動車安全運転センター各都道府県（方面）事務所に電話で予約したうえ、研修申込書により、研修開始日の 30 日前までにお申込みください（研修申込書は当センターのホームページからダウンロードできるほか、各都道府県（方面）事務所に備えてあります）。

2. お申込み後、「入所のしおり」、「研修料金振込用紙」等の必要書類を郵送にてお届けしますので、研修開始日の 10 日前までに研修料をお振込みください（詳しくは、当センターのホームページをご覧ください）。

3. お申込みの研修日程に変更が生じた場合は、ご連絡のうえ調整させていただくことがあります。

研修経費

1. 研修料
上記の表のとおりです。
なお、研修に必要な宿泊実費が含まれています。

2. 食　費
研修料とは別です。
食堂利用の３食（朝、昼、夕）で、おおむね 1,800 円です。

研修の申込先

自動車安全運転センター

■各都道府県（方面）事務所

■安全運転中央研修所

〒312-0005
茨城県ひたちなか市新光町605-16

TEL. 029-265-9560
FAX. 029-265-9552

研修所の見学

1. 研修所の施設見学（無料）は予約が必要です。

2. 見学の予約は安全運転中央研修所（庶務課）に電話でお願いします。

TEL. 029-265-9555

お問い合わせ・お申込先

自動車安全運転センター各都道府県（方面）事務所

北海道	北海道事務所	〒060-0002	札幌市中央区北２条西 7-1-1（北海道警察本部内）	011（219）6615
	旭川方面事務所	〒070-0036	旭川市６条通 10-2231-1（旭川中央警察署内）	0166（23）7299
	釧路方面事務所	〒085-0018	釧路市黒金町 10-5-1（北海道警察釧路方面本部内）	0154（25）7171
	北見方面事務所	〒090-8511	北見市青葉町 6-1（北海道警察北見方面本部内）	0157（23）1705
	函館方面事務所	〒040-0001	函館市五稜郭町 16-1（北海道警察函館方面本部分庁舎内）	0138（55）7500
東北	青森県事務所	〒038-0031	青森市大字三内字丸山 198-4（青森県運転免許センター内）	017（782）5074
	岩手県事務所	〒020-0045	盛岡市盛岡駅西通 1-7-1（いわて県民情報交流センター内）	019（653）1871
	宮城県事務所	〒981-3117	仙台市泉区市名坂字高倉 65（宮城県警察本部運転免許センター内）	022（373）7171・7172
	秋田県事務所	〒010-1606	秋田市新屋寿町 5-1（秋田県警察本部運転免許センター内）	018（863）8811
	山形県事務所	〒994-0068	天童市大字高擶 1300（山形県総合交通安全センター内）	023（655）3456
	福島県事務所	〒960-2261	福島市町庭坂字大原 1-1（福島県警察本部運転免許センター内）	024（591）4111
関東	東京都事務所	〒140-8682	品川区東大井 1-12-5（警視庁鮫洲運転免許試験場内）	03（5781）3550・3660
	茨城県事務所	〒311-3116	東茨城郡茨城町大字長岡 3783-3（茨城県警察本部運転免許センター内）	029（293）8822・8823
	栃木県事務所	〒322-0017	鹿沼市下石川 681（栃木県警察本部運転免許センター内）	0289（76）1411・1412
	群馬県事務所	〒371-0846	前橋市元総社町 80-4（群馬県総合交通センター内）	027（253）1102
	埼玉県事務所	〒365-0028	鴻巣市鴻巣 405-4（埼玉県警察本部運転免許センター内）	048（541）2411
	千葉県事務所	〒261-0025	千葉市美浜区浜田 2-1（千葉県警察本部運転免許センター内）	043（276）3040・3080
	神奈川県事務所	〒241-0815	横浜市旭区中尾 1-1-1（神奈川県警察運転免許センター内）	045（364）7000・7001
	新潟県事務所	〒957-0193	北蒲原郡聖籠町東港 7-1-1（新潟県警察本部運転免許センター内）	025（256）2344
	山梨県事務所	〒400-0202	南アルプス市下高砂 825（山梨県総合交通センター内）	055（285）2344・2345
	長野県事務所	〒381-2224	長野市川中島町原 704-2（長野県警察本部北信運転免許センター内）	026（292）5111
	静岡県事務所	〒420-0949	静岡市葵区与一 6-16-1（静岡県警察中部運転免許センター内）	054（252）3191・3192
中部	富山県事務所	〒931-8562	富山市高島 62-1（富山県運転教育センター内）	076（451）1840・1841
	石川県事務所	〒920-0209	金沢市東蚊爪町 2-1（石川県警察本部運転免許センター内）	076（237）5900
	福井県事務所	〒919-0476	坂井市春江町針原 58 字３（福井県警察本部運転者教育センター内）	0776（51）3980・3981
	岐阜県事務所	〒502-0841	岐阜市学園町 3-42（ぎふ清流文化プラザ５階）	058（274）1000・1001
	愛知県事務所	〒468-8537	名古屋市天白区平針南 3-605（愛知県警察本部運転免許試験場内）	052（805）0625
	三重県事務所	〒514-0821	津市垂水 2566（三重県警察本部運転免許センター内）	059（223）1231
近畿	滋賀県事務所	〒524-0104	守山市木浜町 2294（滋賀県警察本部運転免許センター内）	077（585）3456
	京都府事務所	〒612-8486	京都市伏見区羽束師古川町647（京都府警察本部自動車運転免許試験場内）	075（631）7600
	大阪府事務所	〒571-0033	門真市一番町 23-16（大阪府警察門真運転免許試験場内）	06（6909）5821
	兵庫県事務所	〒650-0011	神戸市中央区下山手通 5-4-1（兵庫県警察本部内）	078（351）7882・7886
	奈良県事務所	〒634-0007	橿原市葛本町 120-3（奈良県警察本部運転免許センター内）	0744（23）7171
	和歌山県事務所	〒640-8313	和歌山市西１（和歌山県警察本部交通センター内）	073（472）4433
中国	鳥取県事務所	〒680-0841	鳥取市吉方温泉 2-501-1（鳥取県運転免許センター内）	0857（50）1288
	島根県事務所	〒690-0131	松江市打出町 250-1（島根県警察本部運転免許センター内）	0852（36）6255・6256
	岡山県事務所	〒709-2192	岡山市北区御津中山 444-3（岡山県運転免許センター内）	086（724）4360
	広島県事務所	〒731-5108	広島市佐伯区石内南 3-1-1（広島県運転免許センター内）	082（941）5111
	山口県事務所	〒753-8504	山口市滝町 1-1（山口県警察本部内）	083（924）4151
四国	徳島県事務所	〒771-0214	板野郡松茂町満穂字満穂開拓 1-1（徳島県運転免許センター内）	088（699）1100
	香川県事務所	〒761-8031	高松市郷東町 587-138（香川県警察本部運転免許センター内）	087（882）3399
	愛媛県事務所	〒799-2661	松山市勝岡町 1163-7（愛媛県警察本部運転免許センター内）	089（978）1999
	高知県事務所	〒781-2120	吾川郡いの町枝川 165（高知県警察本部運転免許センター内）	088（892）5221
九州	福岡県事務所	〒811-1396	福岡市南区花畑 4-7-1（福岡県警察本部福岡自動車運転免許試験場内）	092（564）3644
	佐賀県事務所	〒840-0831	佐賀市松原 1-1-16（佐賀県警察本部内）	0952（29）0335
	長崎県事務所	〒850-8548	長崎市尾上町 3-3（長崎県警察本部内）	095（825）4591
	熊本県事務所	〒869-1107	菊池郡菊陽町辛川 2655（熊本県運転免許センター内）	096（233）2111
	大分県事務所	〒870-0401	大分市大字松岡 6687（大分県運転免許センター内）	097（524）6420
	宮崎県事務所	〒880-0835	宮崎市阿波岐原町前浜 4276-5（宮崎県総合自動車運転免許センター内）	0985（29）3456・3457
	鹿児島県事務所	〒891-0122	鹿児島市南栄 5-1-2（鹿児島県交通安全教育センター内）	099（269）7575
	沖縄県事務所	〒901-0225	豊見城市字豊崎 3-22（沖縄県警察運転免許センター内）	098（840）2822

自動車安全運転センター本部

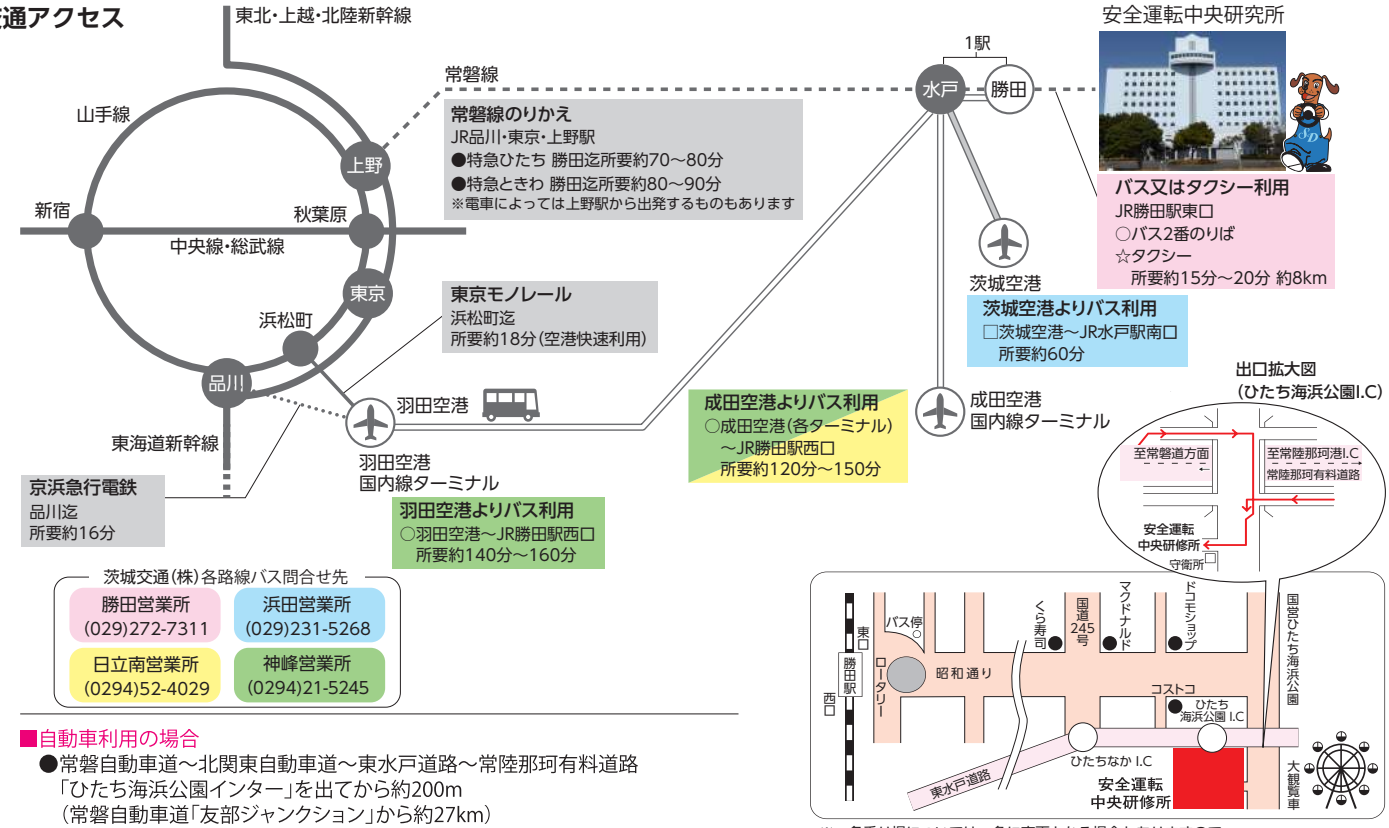
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番6号紀尾井町パークビル2階
Tel.03-3264-8600（代表）　Fax.03-3264-8610
ホームページアドレス　https://www.jsdc.or.jp/

安全運転中央研修所（附属交通公園）

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町 605-16
Tel.029-265-9555（代表）　Fax.029-265-9565
附属交通公園…Tel.029-265-9550　Fax.029-265-9553

安全運転中央研修所でお待ちしています

交通アクセス



茨城交通(株)各路線バス問合せ先

勝田営業所 (029)272-7311	浜田営業所 (029)231-5268
日立南営業所 (0294)52-4029	神峰営業所 (0294)21-5245

■自動車利用の場合

- ●常磐自動車道～北関東自動車道～東水戸道路～常陸那珂有料道路
  「ひたち海浜公園インター」を出てから約200m
  (常磐自動車道「友部ジャンクション」から約27km)
- ●常磐自動車道「那珂インター」から約17km
- ●常磐自動車道「日立南太田インター」から約18km

※ 各乗り場については、急に変更となる場合もありますので、必ず乗車前に係員等にご確認願います。

自動車安全運転センター
安全運転中央研修所

https://www.jsdc.or.jp

〒312-0005
茨城県ひたちなか市
新光町605番地16

TEL.029-265-9560
FAX.029-265-9552

2026.10